

# 県酪だより

K E N R A K U D A Y O R I

2017  
**5**  
 vol.233

第48回  
**福島県ホルスタインショー**

福島県酪農青年研究連盟主催

## 第48回福島県ホルスタインショー開催!



四月二十二日(土)本宮市福島県家畜市場にて、福島県酪農青年研究連盟主催(福島県後援)による「第四十八回福島県ホルスタインショー」が県内各地より多くの優秀牛が出品され開催いたしました。

今回の審査長に福島県農業総合センター畜産研究所の志賀美子氏、審査員に岩手県岩手郡葛巻町酪農家 中六角保広氏、リングマン兼アシスタント審査員に郡山市愛牛家 尾形亜紀子氏をお迎えし、厳正なる審査を行って頂きました。

また、郡山市の松川結衣さん、川俣町の菅野梢さんのお二人に、デシリイープリンセスとして、今回の大会に花を添えて頂きました。

出品区分を六部制にて開催された今回の大会では、県内各地より三十七頭が出品され、本県ホルスタインの改良促進に必要な飼養管理と乳牛に関する知識の普及啓蒙を図り、酪農経営の合理化に寄与することを目的に開催し、会員同士・仲間同士が参加し、終日活気にあふれる大



来賓祝辞  
 福島県農林水産部畜産課長  
 白石芳雄様



酪青連 佐藤正仁 会長より  
 主催者あいさつ

★**グラランドチャンピオン**★

●**経産牛の部**  
 T・ユニオン アフター エチユード 号  
 本宮市 (株)T・ユニオンデリー  
 磐梯町 足利秀忠氏

●**未經産牛の部**  
 バンダイデール スター プラチナ 号  
 磐梯町 足利秀忠氏

会となりました。  
 子供たちを対象としたジュニアショーには元気な子供たち十四名が参加し、自分より体の大きな牛を一生懸命に引きながら、ちびっ子リードマンとして自信に満ち溢れた表情で立派に牛たちをリードしていました。将来の逞しい酪農家への期待をしつつ、子供から大人までホルスタイン



(左から) 審査長：福島県農業総合センター畜産研究所 所長 志賀 美子 氏  
 アシスタント審査員：郡山市愛牛家 尾形亜紀子 氏  
 審査員：岩手県岩手郡葛巻町酪農家 中六角保広 氏

アフター エチユード号」、  
 未經産牛の部 磐梯町足利秀  
 忠さん出品の「バンダイデー  
 ル スター プラチナ号」、  
 ジュニアショーでは、福島市  
 鈴木琥太郎くん（小六）が受  
 賞いたしました。また、ベス  
 トショーマン賞は福島県立岩  
 瀬農業高等学校三年生の安齋  
 龍一さんが受賞されました。  
 おめでとうございました。な

ショーをきつ  
 かけに交流す  
 る場、切磋琢  
 磨する場とし  
 て、今後もホ  
 ルスタイン  
 ショーを開催  
 して参りたい  
 と思えます。  
 審査の結果  
 グランドチャ  
 ンピオンには  
 経産牛の部本  
 宮市T・ユニ  
 オンデーリイ  
 さん出品の  
 「T・ユニオン



審査風景

お、各部の審査結果は表のと  
 おりとなっております。  
 今年も例年どおり、県酪婦  
 人部やまびこ会に準備してい  
 ただきました豚汁を昼食とし  
 し、子供たちを対象としたピ  
 ング大会も開催され、お昼の  
 時間を楽しみました。  
 酪青連が中心となり開催

したホルスタイン  
 ショーが、皆様のご  
 協力のもと無事に終  
 えることが出来まし  
 たことに深く感謝致  
 します。今後とも、  
 皆様のご支援・ご協  
 力頂きますようお願い  
 致します。



ジュニアショー  
 グランドチャンピオン  
 鈴木琥太郎 くん



ジュニアショー風景



デイリープリンセス  
 郡山市 松川 結衣 さん（左）  
 川俣町 菅野 梢 さん（右）

# グランドチャンピオン



経産牛の部 T. ユニオン アフター エチユード号  
本宮市 (株)T・ユニオンデーリィ



未經産牛の部 バンダイデール スター プラチナ号  
磐梯町 足利 秀忠 氏

## 第48回福島県ホルスタインショーチャンピオン褒賞名簿

- 審査長：志賀 美子 氏 (福島県農業総合センター畜産研究所 所長)
- 審査員：中六角保広 氏 (岩手県岩手郡葛巻町)
- 共進会場：福島県家畜市場 (本宮市関下) 37頭出品

期日：平成29年4月22日

区分	出品番号	名号	父牛	生年月日	住所	氏名
グランドチャンピオン	経産牛	402	T.ユニオン アフター エチユード	MS アトリーズ SHT アフターシヨック ET	H27.3.24	本宮市 (株)T・ユニオンデーリィ
	未經産牛	305	バンダイデール スター プラチナ	アロースター ブラゼル ET	H27.8.18	磐梯町 足利 秀忠
リザーブチャンピオン	経産牛	501	ロツクマンファーム ファイバー ミドリ	クラツクホーム ファイバー ET	H26.1.7	石川町 堀江美登里
	未經産牛	302	ホワイトヒル ピノ ノワール ロキシー	デスー BKM マツカチエン 1174 ET	H27.11.16	田村市 白土 達也
チャンピオン	第一部	105	ヒルトンステージ アテイック ジエノア	オーリンデール I アテイック ET	H28.9.3	福島市 鈴木 奨悟
	第二部	203	イワノー オブザーバー プリマ	デスー オブザーバー ET	H28.4.3	鏡石町 福島県立岩瀬農業高等学校
	第三部	305	バンダイデール スター プラチナ	アロースター ブラゼル ET	H27.8.18	磐梯町 足利 秀忠
	第四部	402	T.ユニオン アフター エチユード	MS アトリーズ SHT アフターシヨック ET	H27.3.24	本宮市 (株)T・ユニオンデーリィ
	第五部	501	ロツクマンファーム ファイバー ミドリ	クラツクホーム ファイバー ET	H26.1.7	石川町 堀江美登里
	第六部	601	T.ユニオン ラグ アツプル タレント	ラディーノパーク タレント ET	H25.3.14	本宮市 (株)T・ユニオンデーリィ
ベストアダー	第四部	402	T.ユニオン アフター エチユード	MS アトリーズ SHT アフターシヨック ET	H27.3.24	本宮市 (株)T・ユニオンデーリィ
	第五部	503	シヤローリバー マダム ダミオン ナンシー W8	アーバクレスダミオン	H25.10.31	猪苗代町 浅川 輝大
	第六部	601	T.ユニオン ラグ アツプル タレント	ラディーノパーク タレント ET	H25.3.14	本宮市 (株)T・ユニオンデーリィ
ベストプロダクシン	第五部	501	ロツクマンファーム ファイバー ミドリ	クラツクホーム ファイバー ET	H26.1.7	石川町 堀江美登里
	第六部	606	サークルパレー MBB ゴールド アイオーン	ミッドフィールド CCM アイオーン	H23.12.15	矢吹町 円谷 真也
ベストショーマン	福島県立岩瀬農業高校3年生					安齋 龍一
ジュニアショー	東湯野小学校6年生					鈴木琥太郎

# 第45回

# 福島県酪農青年研究連盟

# 通常総会開催

四月十一日(火)福島県農業総合センター「大会議室」にて、福島県酪農青年研究連盟第45回通常総会が開催されました。まず、佐藤正仁会長が挨拶を述べ、福島県農林水産部畜産課白石芳雄課長、生

乳生産者団体を代表し、福島県酪農協同組合宗像実代表理事組合長より来賓祝辞をいただきました。続いて県南酪農研究会の矢内利幸氏が議長に選出され、提出議案の議案

内各地より優秀な五十頭が出品されました。消費拡大活動として「大切な人に乳を贈ろう！キャンペーン」を開催し、福島県農林水産部へ福島県産牛乳を寄与し、「安心・安全な福島県産牛乳」のPR活動を行いました。また、「食」と「命」の大切さを学ぶ場を提供する「うつくしま

もくもくスクール」事業を県内五カ所の学校で開催しました。二月には、第六十四回酪農経営発表大会・酪農講演会を酪農総合センターにて開催し、意見体験発表の部で県北酪農研究会の渡辺幸子さん、経営発表の部で県南酪農研究会の雪割牧場有限会社田中進さんが発表を行いました。三月には秋田県鹿角市「ホテル鹿角」で開催された第四十六

回東北酪農発表大会へ渡辺幸子さんと田中進さんの二名が出場し、お二人とも福島県の酪農振興に大きく貢献される素晴らしい発表をされました。その結果、経営発表の部で雪割牧場有限会社の田中進さんが最優秀賞を受賞し、平成二十九年七月に北海道札幌市で開催される第四十六回全国酪農青年女性酪農発表大会への切符を手に入れました。

本連盟では、会員相互の親睦と情報交換を通し、本県酪農発展に寄与することを目標に活動して参ります。これからも福島県産の牛乳や乳製品を安心して消費者が飲むことが出来るよう、各関係機関と協力し福島県産牛乳の安全性をPRする活動へ積極的に参加していきたいと思っております。さらに、これからの世代を担っていく会員や避難生活が続く会員とともに、福島県の復興に向けて、新たな活動や事業にも取り組んで参ります。今後とも、皆様のご支

## 福島県酪農青年研究連盟



告並びに収支決算書承認について、議案第二号平成二十九年度事業計画並びに収支予算書承認について、議案第三号平成二十九年年度会費の賦課並びに徴収方法については、原案通り可決決定されました。平成二十八年度の事業報告については、四月に「第四十七回福島県ホルスタインショー」を開催し、県

援ご協力の程宜しくお願い致します。また、酪青連通常総会後に福島県酪農青年部通常総会が開催され、提出議案はすべて承認されました。

第45回通常総会  
福島県酪農青年研究連盟



## 第26回通常総会

福島県酪婦人部やまびこ会



## 第26回通常総会

福島県酪婦人部やまびこ会



# やまびこ会通常総会開催

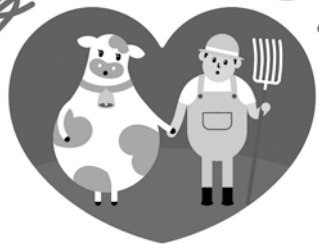
去る四月十七日(月)やまびこ会第二十六回通常総会が、本宮市本組合会議室に於いて開催されました。来賓として、福島県農林水産部畜産課白石芳雄課長、福島県酪農業協同組合宗像実代表理事組合長、酪王乳業(株)大竹芳雄社長、酪青連佐藤正仁会長、生産部佐藤洋一郎長をお迎えし開催されました。

議事に入る前に平成二十八年度のひまわりコンクールの優秀作品に対しての表彰が行われました。

平成二十八年度事業報告並びに収支決算が承認され、平成二十九年度の事業計画並びに収支予算案が可決決定されました。平成二十九年度も引き続き牛乳の消費拡大活動・やまびこ会研修会・環境美化運動をさらに推し進めながら、県酪青連事業や東北酪青女事業の参加協力などの各種事業を行っていくことになりました。会員の皆様の、積極的な事業への参加と、ご支援ご協力をお願い申し上げます。



愛してミルクっ



6月は牛乳月間

- ミルクの妖精「ミルミーちゃん」(左側)  
ミルクから生まれたミルク妖精のミルミーちゃんは、ミルクのあるところやミルクが好きなお人のところに現れるよ。  
からだは自由にかたちを変えることができるから、いろんなことができちゃう。ロックが好きで、運動するのも好き。ときどき料理のお手伝いもするよ。
- 牛飼「カウカウさん」(右側)  
とってもやさしい牛飼のカウカウさんは、暑い日も寒い日も、まいにち牛さんのお世話をしながらミルクをつくっているよ。  
仲良しのミルミーちゃんと音楽を聴いたり、料理をするのが好き。若い頃はギターをやっていたから、ときどき牧場でエアギターするよ。

お知らせ!!

6/24  
(土)

# 『酪王カフェオレ in MIDETTE 2017』



を開催!!

昨年に引き続き、酪王カフェオレファンの集いを“日本橋ふくしま館 MIDETTE”にて開催いたします。大人気酪王カフェオレアイスや、各種コラボ商品・グッズ等の販売など、ますます大注目の「酪王カフェオレ」の魅力をもPRします。東京にお越しの際はぜひお立ち寄りください。

# 第46回

## 東北酪農青年女性会議

### 酪農発表大会開催!!

2017.3  
in 秋田県

福島県代表として、

#### 【経営発表の部】

農業生産法人 雪割牧場(有)

田中 進 さん

#### 【意見・体験発表の部】

渡辺 幸子 さん

すばらしい発表を行いました!!

◆経営発表の部において、農業生産法人 雪割牧場(有) 田中 進さんが、農林水産省東北農政局局長賞(最優秀賞)を受賞!!

◆7月に開催される全国酪農青年女性酪農発表大会 in 札幌へ、経営発表の部の東北代表として、農業生産法人 雪割牧場(有) 田中 進さんが出場へ。

三月二十一日(火)～二十二日

(水)に秋田県鹿角市「ホテル鹿

角」にて、東北酪農青年女性

会議主催の第四十六回酪農発

表大会が開催され、東北各地

から一〇名の酪友が参加い

たしました。

\*\*\*\*\*

今大会は経営発表の部では

二名が発表され、はじめに

宮酪青年婦人連絡協議会 荒

修さんが、『最小限の労力で

最大限の利益を追求』と題し、

「現在、経産牛二十一頭を飼

養し後継牛の確保は、受胎率

の高い未経産牛に性別別精液

を使用し、それ以降の分娩、

経産牛には和牛受精卵の移植

を行うなど受精卵の生産・移

植・技術開発を行う(株)ノース

ブルに委託するとともに、受

精卵移植に積極的に取り組ん

でいる。さらに、全日本ホル

スタイン共進会へ出品や地元

の宮城県ホルスタイン改良

同志会や地元青年部に所属

し、視察研修や定例勉強会や

一般消費者との交流にも積極

的に参加している。今後はゲ

ノム解析を活用した家畜の改

良に取り組むとともに、和牛

ドナーを増頭し、将来的には

牛乳販売、個体販売、受精卵

販売の三本柱で経営をより厚

みのあるものしつつ、コン  
パクトな経営を目指すとも  
に、『先輩の恩は後輩に返せ』  
という言葉が地元で受け継が  
れているとのことだが、後輩  
たちのためできることを考え  
ていきたい』と発表いただき  
ました。

\*\*\*\*\*

次に、福島県酪農青年研究

連盟 農業生産法人雪割牧場

(有)田中進さんが、『開拓精神

を受け継ぎ、酪農共同体とし

て次世代へと継承し地域営

農の永続性を求めて』と題

し、『西郷村は酪農の農業産

出額の三七%をしめるなど酪

農が村の重要な基幹産業と

なっている。戦後の開拓によ

り、生きていくために土地を

耕し、厳しい環境の中で生活

するなど、現在の生活基盤、

自給飼料基盤があるのは祖父

母・父母たちのおかげであり、

開拓魂を引き継ぎ、土地を絶

やすことなく守るという精神

は雪割牧場の経営理念の大き

な柱ともなっている。平成三

年に酪農情勢を鑑み、永続

的に営農生活を守っていく

にはと考えた場合、個々の

酪農家の組織化、共同経営

による効率化しか道はない

と結論に至り、たとえ自分

が辞めたとしても会社とし

て存続が可能であり、地域

に存続し続けられることが

できると考えたことが、法

人化計画始動の背景となっ

ている。

法人化に向けて、地元の

リーダーをしていた現在の



農業生産法人雪割牧場(有) 田中 進 さん



発表者の皆さん

社長を中心にメンバー五人が集まり、約三年の歳月をかけた徹底的に議論し、共同経営に当たり経営理念から作業の細部まで、メンバー内の意思や考え方の統一が図られた。設立当初は大掛かりな施設投資は行わず、メンバーの既存施設を活用して経営をスタートさせ、社長が中心になり全員で共通した長期・短期の目標を立て着実に小さな成果を積み重ねてきて、平成二十三年

にはさらなる規模拡大を予定していたさなかに東日本大震災が発生し、規模拡大どころか雪割牧場の牧場が存続の危機に陥った時でも、危機感を共有した各役員の徹底した牛群管理とその後の迅速な除染作業による自給飼料生産基盤の回復などにより、経営を軌道に乗せることができた。

経営の特徴として、自給飼料は地域農地を積極的に借り入れし、収穫面積を当

初二十haであったものを二十五ha以上増加させ、平成十八年からコントラの作業受託を行い、堆肥流通・耕畜連携においては、平成十年に福島県堆肥肥・自給飼料生産技術コンクールで最優秀賞を受賞するなど、良質堆肥を地域に還元している。繁殖管理では、平成二十八年にフリーストール牛舎増

設時に牛歩計を導入し、繁殖管理の効率化が図られ成績は向上している。後継牛は自家産により更新・増頭を実施しており、初妊牛価格高騰など外部の影響を受けない経営を行い、さらには性別別精液を利用し後継牛を確保し、育成牛は北海道の牧場に預託している。

今後の展望として、酪農を主産業として成り立ってきた地域を守っていくためにさらに強い経営体となることが求められ、今以上に規模拡大する計画をしており、当面の目標としては、東日本大震災復興交付金事業を活用して五〇〇頭規模へ拡大、その次のステージとして一、〇〇〇頭規模へ増頭を目指している。このためには、雇用促進による地域活性化、搾乳素牛増産による地域還元、時給飼料増産による地域還元が期待

され、さらなる強い経営体を作り、地域農業かつ福島県の酪農に大きく貢献していくと

ともに開拓で先祖から受け継がれてきた生産基盤を次世代へ継承していきたい」と発表いただきました。

\* \* \* \* \*

今回の発表は個人経営と法人経営と違いがあったが、いずれも内容は素晴らしく審査には苦慮したが審査の結果、コントラクターの運営や自家産後継牛の確保、将来は後継牛の供給による地域への貢献を目指している点、更には、次世代への経営移譲も考えている点などが高く評価された農業生産法人雪割牧場(旬)田中進さんが最優秀賞に輝きました。最後に、発表された二名の将来への発展を期待するとともに、紹介された先進的事例が参集者の地域に応じた独自の事業に展開し、我が国酪農のさらなる発展に寄与することを期待し講評いただきました。

\* \* \* \* \*

続いて、意見・体験発表の部では四名が発表され、はじ

めにあきた北部酪農青年婦人会議 小林大峰さんが「戦後開拓七十年 私を選択ホルスタインとともに」と題し、「入植の四代目としてその思いを受け継ぎ、酪農に日々励んでおり、子供の時は牛が苦手だったが、小学四年生の時初めて目の当たりにした子牛の出産、そのお産の介助の体験、そこで芽生えた牛への愛情は二年後の小学六年生での自由研究にも表れ、酪農家になりたいと思うようになり、北海道の学校法人酪農学園とわの森三愛高校へ進学、卒業後は(旬)福屋牧場での研修を経て、平成二十四年に就農。酪農後継者として、決意を新たに、地域交流や酪友との活動を行いながら、Foodbookを活用した消費者交流も行いながら、自給飼料生産に力がいれながら、安全安心で美味しい牛乳を消費者に届けていきたい」と発表いただきました。

\* \* \* \* \*

次に、みやぎの酪農青年部・婦人部 高橋駿太さんが『自分の目標に向かって牛と共に歩む』と題し、「幼いころから両親のいる牛舎へ行き手伝ったり、幼少期から共進会にも父と一緒に参加したり、その後の進路や海外実習が仲間や家族の大切さを実感した。海外実習から帰国後、実家に戻った際に感じた理想と現実のギャップに『就農したくない』と悩んだが、母校の恩師からの『ゆっくりでいいから自分の目標に向かって牛と共に歩いて行こう』との言葉に目が覚め、実家での牛と牛舎の管理や改善に奮起し、さらなる目標のためにも家族や仲間、そして牛たちとともに頑張っていきたい」と発表いただきました。

次に、山形県酪農青年婦人会議 山口綾子さんが『波乱万丈 私の人生』と題し、「旦那さんとの結婚を機に歯科医院を退職し酪農の仕事

始め、無我夢中で仕事をしてきた。そんな中、『酪農家の嫁にきたのだから、仲間つくりは大切だぞ』と言われ、若妻の集まり『みるく会』に参加しながら、わからないことや悩み事のアドバイスをもらい、今もそのときのメンバーと一緒に活動している。その後、義父から、経営全体を任せられたが多額の借金返済と度重なる試練の中で、多くの人たちの協力と飼養管理の見直しや計画の練り直しで得たものが、完済後の今現在の安定した経営の基礎となっている。波乱万丈な経験をしてきて、子育てが終わった今は『酪農家に嫁入りしやすい環境を作り、子育ても出来るようにしていくべきだ』と家族みんなでのコミュニケーションを図り、うまく補いながら女性にも余裕を与え、家族と仲間とがんばっていききたい」と発表いただきました。

最後に、福島県酪農青年研

究連盟 渡辺幸子さんが『私の成長は人との出会いから』と題し、「子供の頃から好奇心旺盛、何でも体験してみたいといられない性格、人と接する事が大好きで行動的だったこともあり、青年団活動を通じての地域の人との出会い、そして今のご主人との出会い、または酪農との出会いのきっかけとなった『はたちのこうざ』。そして地域の仲間と一緒に参加する『しらす



渡辺 幸子 さん (意見体験発表の部)

わ秋祭り』では乳製品販売に携わることで消費者と生産者との生のコミュニケーションがモチベーションアップに繋がりが、更なるやる気に結び付いている。さらに、海外に興味を持ちいってみると、若人の翼に、二、三年前にポーランドのホームステイ先でのマーガレットさんとの出会い、それからお互いに手紙のやりとりを行いながら交流してきて、六年前の原発事故の時も事故直後の映像を見て、言葉の通じないながらも直接電話をくれたこのことが、当時の私に勇気と希望を与えてくれた。そして、今年六月に以前からまた会いたいという「夢」をかなえにポーランドへ行くことになり、就農して毎日が大変で何度も挫折しそうになった時に何度も支えられたことや感謝の気持ち、さらには今の福島の現状を正しく伝え、今の私は大丈夫だよ」と安心させてあ

以上四名の素晴らしい発表を各会議から選出された十二名の審査員により慎重審議を行い、その中で、審査基準にある酪農との係わり、周囲との繋がり、活動の広がり、目標と夢の現実性の四点に基づき評価した結果、「自分の目標に向かって牛と共に歩む」の通り、次のステップである全国大会に向かって更に牛と共に歩んでいただきたく、高橋駿太さんが最優秀賞に輝き

げたいと思う。ポーランドから戻ったら、今まで成長させてくれた恩返しとして、福島の酪農に貢献できる活動をし、地域の仲間たちがお互いに助け合い、そして、若い人達を応援していきたい。人との出会いから、酪農の魅力を感じ、酪農の魅力を人達に伝えていくと共に、これからも、人との出会いを大切に主人と二人で頑張っていきたい」と発表いただきました。

\*\*\*\*\*





ました。  
発表者それぞれの酪農に対する思いは、会場にいたたくさんの方々へ伝わり、改めて



田中 進さんと渡辺 幸子さん

酪農の魅力を再確認できたのではないのでしょうか。さらに、福島県代表として発表いただきました渡辺幸子さんには、六月に三十八年ぶりに再会するマーガレットさんのお話をお聞かせいただきたいと思っています。  
七月に北海道札幌市「札幌

ビューホテル大通公園」にて、第四十六回全国酪農青年女性酪農発表大会が開催され、東北代表として経営発表の部には、農業生産法人雪割牧場(株)田中進さん、意見・体験発表の部には、高橋駿太さんが出場いたしますので、応援お願いします。

## 第46回 全国酪農青年女性酪農発表大会 in 札幌 ☆ 参加者募集!!

「第46回全国酪農青年女性酪農発表大会」が 7月13日(木)～14日(金)に北海道札幌市「札幌ビューホテル大通公園」にて開催されます。

東北酪農青年女性会議の代表として、酪農経営発表の部に雪割牧場(株)田中 進さん(福島県)、酪農意見・発表の部に高橋駿太さん(宮城県)が出演致しますので、会員の皆様の応援を宜しくお願い致します。

また、オプションツアーで小樽 or 富良野観光ツアーも企画しておりますので、ご参加をお待ちしております♪

**【酪農発表大会参加日程】** ※発表大会終了後、小樽 or 富良野観光ツアーも企画中!! (詳しい日程は別紙参照)

日時：7月13日(木)～14日(金) 1泊2日 ※小樽 or 富良野観光ツアー 2泊3日プラン ～15日(土)

日程：7月13日(木)

13:00～13:55 開会式  
14:00～16:05 酪農経営発表  
16:05～16:15 らくのうこどもギャラリー表彰式  
16:30～18:15 酪農意見・体験発表  
19:30～21:30 懇親会

7月14日(金)

9:00～9:30 酪農経営発表質疑応答  
9:30～9:50 酪農意見・体験発表質疑応答  
10:05～11:30 審査講評・表彰式  
11:30～11:50 閉会式

※発表大会終了後、小樽 or 富良野観光ツアー (詳細は後ほど！)

※なお、その他詳細については、各研究会事務局までお問い合わせください。

# 牛たちへの詫び状

大富酪農研究会 半杭一成



東日本大震災から六年余りが経ち、ようやく南相馬小高区も復興に向けて歩みだしました。昨年七月には

避難指示解除準備区域が解除されて、それぞれが新たな希望をもつて進んでいます。そんななかで私

達、大富酪農研究会会員は震災による東京電力福島第一原子力発電所の事故によって避難を余儀なくされ、家族同然の牛たちを牛舎に繋いだまま避難し、結果的に餓死させ、見殺しにしたしまったことが心のどこかに



いつも引つかかっています。会員から「牛魂碑」の建立の話が出て建立の運びとなりこの度完成し、四月八日に開眼法要を執り行うことができました。法要が済んで気持ちも牛たちへの申し訳がたつたような思いがあります。「牛魂碑」の建立は私達研究会員にとつて「牛たちへの詫び状」でもあります。

## 牛魂碑

平成二十三年三月十一日 東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故が発生原発から二十キロ圏内の住民に対し、国から最も重い「避難指示」が発令され「人命優先」の方針により牛舎に家畜を繋いだまま避難を余儀なくされ、誰も立ち入ることが出来ないまま避難生活は長期化し、各農家三百頭余りの牛たちを結果的に「餓死」させてしまったことは痛恨の極みである

大富酪農研究会は昭和四十五年に設立され、福島県内でも有数の酪農集団であり、他の模範とされてきた

機械の共同化を進め経営基盤の安定化を図るうえで「大富酪農研究会」の組織は無くしてはならない存在となり、地域の仲間とともに五十年の歳月を会員一丸となって発展させてきた経過がある

そのようななかでの原子力発電所の事故は、私たち農家の日常の暮らしのすべてを奪い、ともに歩んできたかけがえのない牛たちを「餓死」および「安楽死」へと追いやった悲惨なできごとでした

この悲劇を後世に伝えるとともに、犠牲になった家畜たちへの慰霊のために、ここに碑を建立する

平成二十九年四月 大富酪農研究会

# 全酪連の小窓 第67回

暑熱対策は夏が来る前に!!

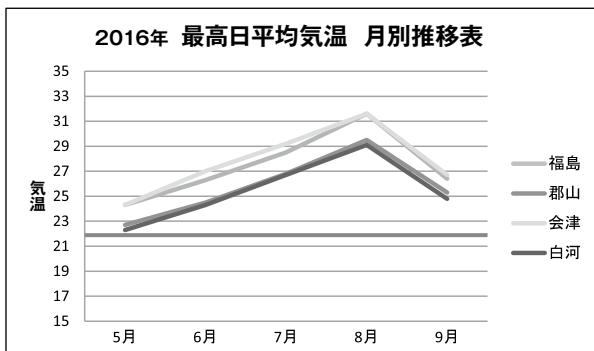
いつもお世話になっております。今回は暑熱ストレスと対策についてご紹介させていただきます。

## ●暑くなると牛はどうなる? ~暑熱ストレスが牛へ及ぼす影響~



暑さが原因で牛の行動・生理機能等に様々な変化が起こります。このことを「ヒートストレス」と呼び改善すべき大きな課題になっています。

## ●福島県内の気温は?



乳牛は気温が **22℃** を超えると暑熱ストレスを感じ始めると言われています。左グラフは昨年のデータですが、各地域で5月から22℃以上となっていることが分かります。その為、春と言えども暑熱ストレスは無視できません。

※気象庁HP 過去の気象データより引用

## ●今から出来る準備

- 1) ファンの整備をしましょう ..... ファンが汚れていると送風性能が格段に落ち込みます!!
- 2) 牛舎内の風通しを良くしましょう ..... 牛舎内に風通しを妨げるものが置いてありませんか? 牛舎内の空気がこもらないようにしてあげてください。
- 3) 牛舎外に日陰を作る工夫をしてみましょう ..... 牛舎内への日光の差込みを防ぎ、牛舎内温度の上昇を抑制します。例) シェード、グリーンカーテンなど
- 4) 水槽や給水器の点検・掃除をしましょう ..... いつでも新鮮で清潔な水を十分飲めるようにしましょう。
- 5) 飼槽のチェック・補修をしましょう ..... 劣化の進んだ飼槽は粕が溜りやすく、飼料が腐りやすくなります。
- 6) 重曹製品の馴致をしましょう ..... 第1胃内のPHを改善する作用を持つ重曹は、粗飼料の採食量が低下する暑熱時に効果的です。しかし、重曹自体、牛がバクバクと食べる物でもありませんので、この時期から夏場に向けて徐々に慣らしていくことをお勧めします。

しっかりと対策を取って、夏に備えましょう!

習慣化しよう!

# 生乳生産管理チェックシートの記帳・記録

～良質乳を生産して安全・安心を確保するために～



## ■衛生管理チェックシート

平成29年4月

P.8～66

日々の作業に関する「衛生管理チェックシート」を毎日、記帳していますか？

今月は、乳牛の健康管理に関する記帳について紹介いたします。

1 月 (+)	回数	ミルカー・バルク内排水確認	バルク乳温		異常乳の混入がないことの確認	ミルカー洗浄		バルク洗浄		ミルカー・バルクが正常に作動した	動物用医薬品等の投与の有無 (乾乳軟膏の使用含む)	(出荷頭)
			搾乳前	搾乳後(分後)		アルカリ・殺菌剤	酸性	アルカリ・殺菌剤	酸性			
1 月 (+)	1回目		5.0	5.2	○	○	○			○	有	1
	2回目	○		4.0	○	○		○	○	○	無	2

## ■乳牛の健康管理に関する記帳

動物用医薬品等の投与・乾乳軟膏の使用をした場合、『動物医薬品等の投与記録(P.68～)』、『乾乳軟膏使用記録(P.100～)』に記入

## ■動物用医薬品等の投与記録



生産者記入欄							
記録月日 (初回治療)	治療牛コード/号	マーキング等の実施	最終治療月日	出荷できない期間	残留確認検査 (陰性検査日) サンプルNo.	出荷日	診療記録・ 指示書の有無 指示書No.
4月1日 (午前/午後)	052	有・無	4月4日 (午前/午後) 10時	生乳72時間 日間	4月7日 No. 3	4/8	有・無 No.
4月5日 (午前/午後)	143	有・無	4月15日 (午前/午後) 14時	生乳72時間 日間	4月18日 No. 2	4/19	有・無 No.

動物用医薬品等を投与した牛を誤って搾乳しないようにマーキング等を行いましょう。

出荷制限期間(休薬期間)を遵守!  
出荷前の残留確認検査の実施!

動物用医薬品等の投与記録(68~99ページ)

獣医師からの診療記録・指示書

■動物用医薬品等の投与記録

無い場合は、右ページも記入しましょう。

記録月日 (初回治療)	治療牛コード/号	マ	診	病名	使用薬剤	治療方法	治療分房
4月1日	052	有	有	乳房炎	00000	静注、経口、筋注、 <b>注</b> 挿入、ほか( )	<b>注</b> 右前 左後・右後
4月5日	143	有	無			筋注、経口、筋注、注入、	左前・右前 左後・右後
月 日		有	無			注、注入、	左前・右前 左後・右後
午前/午後		有	無			注、注入、	左前・右前 左後・右後
月 日		有	無			注、注入、	左前・右前 左後・右後

有る場合は、診療記録・指示書を  
すぐ出せるように整理・保管しましょう。

乾乳軟膏の使用記録(100~105ページ)

■乾乳軟膏の使用記録

使用日	治療牛コード/号	生産者記入欄		残留確認検査 (陰性検査日) サンプルNo.	出荷日	薬剤名 診療記録・指示書等がある場合は、記入の 必要なし。ただし、参照できるように整理・保管。
		マーキング 等の実施	分娩日			
4/1	052	有・無	/	6月5日 No. 4	6/7	000000

乾乳軟膏を使用している牛を誤って搾乳しないようマーキング等を実施しましょう!

出荷制限期間(休薬期間)を遵守!  
出荷前の残留確認検査の実施!

抗菌性物質が残留した生乳を使用してはならない理由として、  
人体への影響があげられます。抗菌剤の使用により増加した薬剤耐性菌を摂取することにより、抗生物質や合成抗菌剤が効かなくなり、人の感染症の治療を困難にすることが懸念されています。

生乳の安心・安全を確保するために、  
管理基準を遵守した生乳生産及び記帳・記録の保管を行いましょ!

発行：東北生乳販売農業協同組合連合会

乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

2017年3月31日現在

区 分		酪農家戸数			乳 牛 頭 数									
支 所 名 称		戸数 (避難戸数)	前年度 戸 数	前年比	育成	初妊	経 産 牛				合計	前年度 頭 数	前年比	1 戸 当 り 頭 数
							乾乳 妊娠	妊娠 搾乳	空胎 搾乳	小計				
		戸	戸	%	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	%	頭
県北支所	県北支所	(7)20	22	90.9	315	38	123	387	759	1,269	1,622	1,505	107.8	81.1
	安達事業所	21	21	100.0	104	31	44	111	309	464	599	590	101.5	28.5
県中支所	県中支所	29	29	100.0	148	47	71	189	484	744	939	972	96.6	32.4
	田村事業所	49	54	90.7	93	29	67	161	345	573	695	761	91.3	14.2
	会津事業所	8	9	88.9	60	22	23	88	132	243	325	329	98.8	40.6
県南支所	県南支所	28	32	87.5	371	157	163	442	728	1,333	1,861	1,995	93.3	66.5
	東石事業所	21	24	87.5	229	111	105	237	423	765	1,105	1,179	93.7	52.6
浜 支 所		(34)10	10	100.0	77	47	29	48	124	201	325	345	94.2	32.5
JAふくしま未来(飯舘)		(10)0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
県 酪		(52)186	201	92.5	1,397	482	625	1,663	3,304	5,592	7,471	7,676	97.3	40.2

区 分		月 別 分 娩 予 定 頭 数							販 売 乳 量				
支 所 名 称		2017 4 月	2017 5 月	2017 6 月	2017 7 月	2017 8 月	2017 9 月	2017 10 月	牛乳 出荷 戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
										1日当り	1日1戸 当り	搾乳牛	経産牛
		頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	戸	kg	kg	kg	kg
県北支所	県北支所	82	73	63	68	69	80	113	20	29,549	1,477	25.8	23.3
	安達事業所	19	23	29	36	23	31	25	21	11,021	525	26.2	23.8
県中支所	県中支所	34	37	47	63	39	30	57	29	16,859	581	25.1	22.7
	田村事業所	41	31	34	31	42	29	49	49	12,859	262	25.4	22.4
	会津事業所	15	10	18	18	17	23	32	8	5,445	681	24.8	22.4
県南支所	県南支所	78	97	95	95	108	123	166	28	32,133	1,148	27.5	24.1
	東石事業所	51	50	59	62	62	79	90	21	17,531	835	26.6	22.9
浜 支 所		15	27	16	15	17	17	17	8	4,596	575	26.7	22.9
JAふくしま未来(飯舘)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
県 酪		335	348	361	388	377	412	549	184	129,993	706	26.2	23.2

平成28年度受託乳量の状況

平成29年3月の受託乳量は、県全体で前年比98.4%の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が4,030トﾝ、前年比99.0%（対前年同月41トﾝ減）、全農県本部は2,003トﾝの対前年比97.1%（対前年同月60トﾝ減）の実績であ

りました。

東北生乳販連の受託実績については、前年比97.8%となりました。

なお、全国の受託実績は対前年比97.9%であります。（北海道：98.0%、都府県97.9%）

平成28年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

3月の東北全体での用途別販売状況については、生クリーム向けが106.7%（全国の前年比101.7%）、チーズ向けが102.2%（全国の前年比111.9%）と前年を上回り、飲用向けが99.5%（全国の前年比99.9%、北海道は前年比104.2%）、学乳向けが95.8%、醗酵乳向けが96.8%（全国の前年比

97.9%）、加工乳向けが前年比89.7%（全国の前年比89.4%）と前年を下回り推移した。

なお、今月の当組合酪王乳業での生乳使用量は日量平均43.3トﾝで、本組合生産量の33.3%、県全体生産量の22.2%を処理しています。

### 平成29年度月別支払乳価表

3月分支払乳価については、現在のところ加工向け飲用向け共に価格据え置きで取引されており前年対比で大幅な乳価増減は有りませんでした。プール乳価、補給金単価合せて前年より17銭上回る単価となりました。

■東北全体プール乳代金 4,641,519千円 単価104.396円  
 ■内 福島県分プール乳代金① 583,403千円 単価104.396円  
 プール対象外乳代金② 71,310千円  
 (学乳向け・買取向け乳代金)

合計乳代金①+② 654,713千円 単価108.508円

項目	29年3月	前年同月	増減	前々年同月
プール乳価	102円912	102円592	0円320	99円338
補給金単価	1円705	1円854	-0円149	1円983
合計	104円617	104円446	0円171	101円321

(注)上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

(東北全体3月)

用途別	販売乳量(トン)	日量(トン)	前年比(%)
飲用向け	29,881	964.0	99.5
加工向け	6,166	199.0	89.7
学校給食向け	1,713	55.0	95.8
醗酵乳向け	6,467	209.0	96.8
生クリーム向け	1,715	55.0	106.7
チーズ向け	230	7.0	102.2
全乳哺育向け	1	0.0	100.0
合計	46,173	1,489.0	97.8

#### 団体別受託乳量の状況

団体名	3月分		
	受託乳量(トン)	日量(トン)	前年比(%)
県酪協	4,030	130.0	99.0
全農福島県本部	2,003	64.6	97.1
合計	6,033	194.6	98.4
東北生乳販連	46,173	1,489.5	97.8
全 国	606,024	19,549.2	97.9

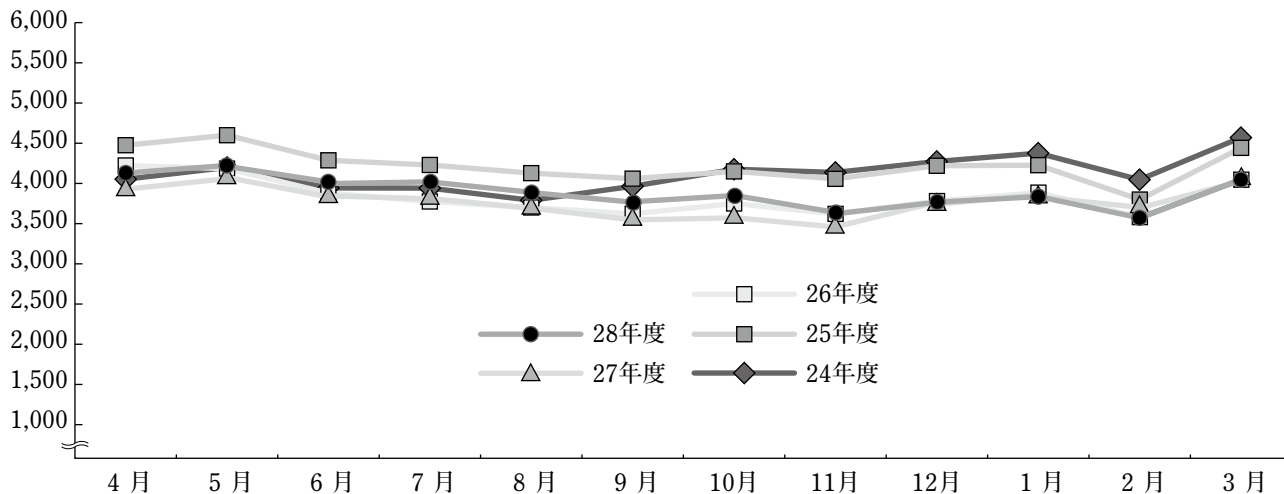
備考

1) 買取乳量を除く

#### 月別受託乳量 県酪協 (トン)

年度\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
24年度	4,052	4,200	3,943	3,913	3,790	3,964	4,178	4,110	4,273	4,373	4,054	4,569	49,419
25年度	4,476	4,605	4,287	4,231	4,129	4,062	4,149	4,053	4,219	4,276	3,807	4,343	50,637
26年度	4,148	4,185	3,879	3,775	3,703	3,621	3,749	3,620	3,781	3,886	3,577	4,035	45,959
27年度	3,921	4,061	3,836	3,802	3,658	3,513	3,575	3,486	3,668	3,830	3,708	4,071	45,129
28年度	4,094	4,231	4,025	4,028	3,894	3,717	3,839	3,663	3,822	3,889	3,576	4,030	46,808
前年比%	104.4	104.4	104.9	106.0	103.8	105.8	107.4	105.1	104.2	101.5	99.9	99.0	103.7

単位・トン



組 合 の 動 き 4 月

4月1日	酪王乳業(株)棚卸監査	4月14日	全国酪農協会酪農ネットワーク委員会
4月3日	福島県酪農協下期棚卸監査	4月17日	県酪婦人部やまびこ会通常総会
4月4日	福島県生乳委託者委員会	4月18日	第1回管理委員会・第1回生産委員会 合同会議
4月5日	県中支所運営委員会	4月20日	Jミルク平成29年度ブロック会議
4月6日	福島県ホルスタイン改良同志会通常総会	4月22日	第48回福島県ホルスタインショー
4月6日	三役委員長合同会議	4月24日	福島県農業会議常設審議委員会
4月7日	田村事業所開所式	4月24日	福島県畜産関係団体連絡協議会
4月7日	浜酪農青年研究会総会	4月26日	酪王乳業(株)取締役会
4月11日	福島県酪農青年研究連盟総会	4月27日	第1回理事会
4月13日	県中やまびこ会通常総会	4月27日	第1回経営検討会
4月14日	乳牛セリ市場	4月27日	第1回再建再建検討委員会
4月14日	全国酪農協会役員会		

理 事 会

第1回 4月27日

議 案

- 議案第1号 平成29年度事業計画（案）並びに収支計画（案）について
- 議案第2号 平成29年度酪王乳業(株)の改修工事について
- 議案第3号 次期役員改選について
- 議案第4号 平成29年度支部活動費等交付金について
- 議案第5号 退職給与規程の改正について

報告事項

- 1) 平成28年度末定期監査について
- 2) 今後の日程について

第1回管理委員会・第1回生産委員会合同会議

第1回 4月18日

協議事項

- 1) 次期役員改選について
- 2) 退職給与規程の改正について



## 新田村事業所開所式の開催について

前月の県酪農協だよりにて紹介したとおり、田村方部の事業所は小野新町字宿ノ後に統合し、大和田昭小野町長を来賓に迎え、セレモニーを開催致しました。石井正美県中支所運営副委員長の開会のことばに始まり、宗像実同運営委員長・福島県酪農協代表理事組合長の挨拶、そして、来賓の大和田小野町長より祝辞を頂き、岡正宏福島県酪農協常務理事の発声により乾杯をし、懇談会を開催しました。懇談終了は會田義久同運営副委員長が閉会のことばを述べられ開所式を閉じました。

田村方部酪農の拠点として、役職員一同、酪農業の発展に寄与する所存であります。今後とも皆様のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

- 所在地：田村郡小野町大字小野新町字宿後124
- 名 称：田村事業所
- 連絡先：電話 0247-61-5226  
FAX 0247-61-5227・5228（2回線）  
（田村市船引町堀越字柚原65-1の堀越事務所については変わりません）





年次別・月別支払乳価一覧（補給金を含む）

年 度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	平均
28年度	105.156	106.012	106.878	105.825	104.876	107.459	107.162	106.517	104.921	105.283	106.675	104.617	105.948
27年度	105.116	105.882	106.888	105.964	105.240	107.090	107.342	106.859	106.298	105.468	106.726	104.446	106.110
26年度	100.739	102.193	103.829	102.826	101.978	104.278	104.043	104.000	102.000	102.606	103.222	101.321	102.753
25年度	96.846	98.345	99.659	98.837	97.220	99.688	102.698	102.627	100.215	100.738	101.861	99.542	99.856
24年度	96.446	97.780	99.371	98.530	97.817	100.446	99.772	99.452	97.324	97.231	97.699	95.806	98.140

## 第258回 県酪協乳牛市場成績

平成29年 4月14日開催

購買者数 29名（うち県外11名）

区分	畜種	雌雄	成立数 (成立率)	最高価格 最低価格	平均価格 (前回比)	平均体重 (前回比)	平均単価 (前回比)
ET和牛 初生牛	ET和牛	メス	5 (100)	564,000 407,000	520,200 (100)	89 (94)	5,858 (108)
		雄	26 (96)	670,000 428,000	589,038 (99)	110 (99)	5,376 (100)
	乳 牛	メス	2 (100)	74,000 65,000	69,500 (145)	65 (114)	1,069 (126)
		雄	58 (100)	195,000 49,000	154,276 (124)	74 (104)	2,085 (119)
	交 雑 牛	メス	63 (98)	389,000 60,000	268,857 (130)	73 (106)	3,659 (122)
		雄	59 (98)	391,000 50,000	341,610 (111)	72 (92)	4,764 (120)

価格：円（落札価格） 率・比：％ 体重：kg

初生牛の畜種毎価格帯別分布表

（0は0.1～0.9万円、1は1.0～1.9万円、以下同様。尚、落札価格です）

畜 種	雌雄	価 格 帯 (万円)																																					
		<43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67													
ET和牛	メス	1								1			2	1																									
	雄	1	2	1	1	1				2						2		2					1	1	6	4	2												
畜 種	雌雄	価 格 帯 (万円)																																					
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24													
乳 牛	メス							1	1																														
	雄					1					3	3	4	11	3	2	8	7	12	4																			
畜 種	雌雄	価 格 帯 (万円)																																					
		<13	14	~	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39													
交 雑 牛	メス	1			3			4	6	3	7	1	3	8	4	6	4	3	2	3	1	2	1		1														
	雄	1	1							1	1	1	1			1		2	10	6	7	10	11	5	1														

## ZENOAQ コーナー Vol.149



「うちは大丈夫」は大間違い!

## 寄生虫と駆虫の 基礎知識(前編)

〒963-0196

福島県郡山市安積町笹川字平の上1-1

日本全薬工業(株) 福島営業所

TEL024-945-2306 FAX024-945-9345

痒みや痛みをもたらす外部寄生虫、繁殖成績や乳量、乳質などに悪影響を及ぼす消化管内線虫。  
乳牛に能力を最大限発揮してもらうために、寄生虫感染によるストレスと損失を最小限にしましょう。  
それには駆虫です!

### 乳牛の寄生虫症

乳牛に感染する寄生虫は多数あり、皮膚や被毛などの体の表面に寄生する『外部寄生虫』と、消化管など体の内部に寄生する『内部寄生虫』に大別されます(表1)。

外部寄生虫は、ダニ、シラミ、サシバエ、アブ、ブユなどが知られ、寄生による痒みや、吸血による痛みなどのストレスをもたらします。

内部寄生虫は、顕微鏡下でないと観察することができない小さなコクシジウムから、数メートルにまで成長するベネデン条虫というサナダムシの仲間まで、大小さまざまなものが存在します。コクシジウムは、国内のほとんどの乳牛が腸管粘膜上皮細胞内に保有している寄生虫で、とくに育成牛など若齢の個体において下痢や粘血便などの重篤な症状を引き起こすことがあります。また、いわゆる「お腹のムシ」といわれている消化管内線虫も内部寄生虫に含まれます。

わが国の牛群には、これらの内・外部寄生虫が高率に感染し、常在化していることが知られています。少し古い情報になりますが、1996～97年に実施された疫学調査において、全国的に放牧牛・舎飼牛ともに高率に消化管内線虫の虫卵が検出されました(表2)。国内の牛群にとって寄生虫感

表1 日本国内の牛の主な寄生虫

## ●外部寄生虫

マダニ、シラミ、ハジラミ、ノミ、カ、ヤブカ、ブユ、アブ、ハエ、サシバエ、ノサシバエ

## ●内部寄生虫

寄生部位	寄生虫名
第一胃、第二胃	双口吸虫
第四胃	牛捻転胃虫*、捻転胃虫*、オステルターグ胃虫*、毛様線虫*
小腸	クーベリア*、乳頭糞線虫*、ネマトジルス*、牛鉤虫*、牛回虫*、ベネデン条虫、クリプトスポリジウム
大腸	牛鞭虫*、牛腸結節虫*
小腸、大腸	コクシジウム
胆管	肝蛭
膾管	膾吸虫
気管支	牛肺虫
血液	ヒロプラズマ

\*消化管内線虫

染は最も身近な感染症の一つといえるでしょう。

### 外部寄生虫の代表例：疥癬症<sup>かいせん</sup>

牛疥癬症はヒゼンダニの感染によってもたらされる感染症で、日本では食皮ヒゼンダニが多いようです。食皮ヒゼンダニは文字どおり痂皮を食べ

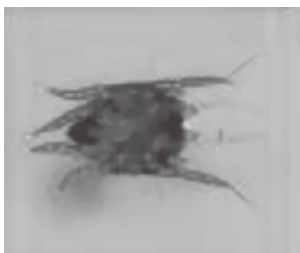


写真1 乳牛の痂皮より分離された食皮ヒゼンダニ(Chorioptes texanus)。出典：酪農学園大学 福本信一郎教授



写真2 食皮ヒゼンダニの感染により尾根部に脱毛と皮膚炎が生じている乳牛。出典：メリアル

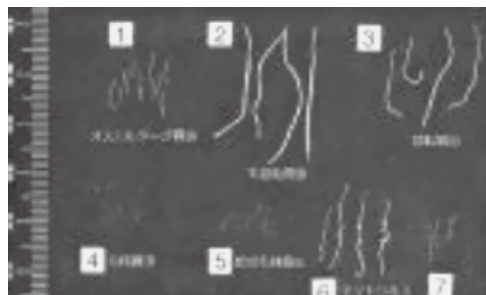


写真3 消化管内線虫。出典：元鹿児島大学 安田宜鉦先生



写真4 牧草についた朝露の中で乳牛に捕食されるのを待つオステルタール胃虫。出典：メリアル

表2 疫学調査：消化管内線虫の汚染状況

(1996年4月~1997年12月)

地域	消化管内線虫		乳頭糞線虫	
	放牧牛	舎飼牛	放牧牛	舎飼牛
北海道	100%	91%	70%	46%
東北	97	43	94	52
関東	100	52	97	46
東海	95	81	54	68
近畿・中国	100	85	62	46
四国	100	—	100	—
九州・沖縄	98	82	81	70
全体	98	75	81	61

1万頭規模の全国調査(1998年、メリアル)

て生活するダニで、体表に寄生します(写真1)。乳牛の場合、尾根部を中心にアレルギー性の皮膚炎を引き起こすことが多く、継続的な痒みを引き起こします(写真2)。これは乳牛にとって強いストレスとなり、カウコンフォートを大幅に低下させます。

痒みは乳牛の正常な行動を阻害します。つまり、

起立時間が増え、尾を振り、採食に集中できなくなり、横臥時間が減少します。その結果、反芻時間が短くなり、効率的なエネルギー利用ができなくなるため、生産性などに影響が出ます。さらに、痒みによるイラつきで落ち着きがなくなった乳牛は、搾乳中にミルクカーを落としたり、授精・診療中の作業者を蹴ってしまうなど、問題行動も起こしやすくなります。

食皮ヒゼンダニは接触によってほかの乳牛に感染すると考えられており、1頭感染牛が出ると、その隣の乳牛に感染が成立し、いずれ牛群全体に感染が拡大することが危惧されます。

次号へつづく



動物用医薬品  
エブリネックストピカル

今回の内容はメリアルジャパン(株)学術チーム 池田恵子氏が DairyJapan に掲載した記事を引用しています

# 平成28年度 牛乳・乳製品利用料理コンクール 福島県大会入賞レシピ



## 野菜たっぷりまるやかみそラーメン

郡山女子大学附属高等学校  
上ノ内 暖さんの作品



### ●●● 材 料 ●●●

(材料:4人分)

・もやし …………… 250g	・こしょう …………… 少々
・人参 …………… 1/3本	・みそ …………… 60g
・しいたけ …………… 4個	・だし汁(水500ml・本だし4g)
・豚バラ肉 …………… 100g	…………… 500ml
・小松菜 …………… 100g	・牛乳 …………… 250g
・麺 …………… 480g	・生クリーム …………… 150ml
・塩 …………… 少々	・オリーブオイル …… 適量

### ●作り方

- ① 豚バラ肉、小松菜は一口大にし人参、しいたけは薄切りにする。
- ② フライパンにオリーブオイルをひき豚バラ肉に火を通し、人参、小松菜の茎、しいたけ、もやしの順に入れ炒める。
- ③ 牛乳、生クリーム、みそ、塩を入れ軽く炒め、

だし汁を入れ煮詰める。

- ④ 塩、こしょうで味をととのえる。
- ⑤ 茹でた麺に盛り付ける。

### ポイント

野菜が多くてヘルシーです。  
また、コクがありまるやかです。



## 「酪王牛乳・酪王カフェオレ」を使用した シュークリームが柏屋より発売!

4/19から  
発売開始

### 柏屋より酪王乳業(株)とコラボした シュークリームが発売致しました。

酪王牛乳を使用した「柏屋のシュークリーム」と酪王カフェオレを使用した「酪王カフェオレシュー」です。  
ともに、包み紙に「酪王牛乳」「酪王カフェオレ」のデザインをあしらっており、酪王牛乳の濃厚さや酪王カフェオレそのままの味に仕上がっています。  
4月19日(水)より柏屋ケーキ扱い店(16店舗)で発売開始となっております。  
是非、ご賞味下さい。

- ◆ 柏屋のシュークリーム(リニューアル) 売価 150円(税込)
- ◆ 酪王カフェオレシュー(新発売) 売価 180円(税込)

#### ※扱い店

【郡山周辺】柏屋本店・八山田柏屋・開成柏屋・香久池柏屋・静御前通り柏屋・本宮柏屋  
白河柏屋・須賀川柏屋  
【福島市周辺】福島柏屋八木田店・御山店・泉店・市役所前店・保原柏屋・二本松柏屋  
【会津若松いわき市周辺】會津柏屋・平柏屋



### 『ほっとMilk』投稿募集について

1. テーマは自由 (ほっと(∩o∩)する話題がいいですね)
  - ◎文章だけでも結構です。
  - ◎写真があると最高です。
2. 受付 (常時受け付けています)  
メール・FAX・支所経由・直接持参、何でもOKです。  
E-mail : hi-masiko@fukuraku.or.jp・FAX0243-33-1103